

ソロシンガー (1980)

SOLO SUNNY

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 東ドイツ

色彩 Color

時間 104分

初公開日 1983/10/01

公開情報 大映インターナショナル

【解説】

常に新鮮な視点と堅牢な洞察力で人間を描き続けた、旧東独を代表する監督ヴォルフの数少ない日本公開作の一つ。そして、いつもの政治的歴史的素材から離れ、現代女性の生を等身大に描くことによりヒューマンな境地を開いたのだが、残念ながらこれが遺作となってしまった。

ごく普通の会社でOLとして働くサニーは、歌手でもあった。機会を得て、パフォーマー集団の巡業に同行した彼女は、旅の生活や仲間との軋轢で辛酸をなめつつも、いつか一人で舞台に立つことを夢見続ける。が、単独公演は失敗に終わり、バンド・リーダーとの交際も拒んだサニーはグループから放り出される。そして残ったのは、彼女を情熱的に追い回していた純情なタクシー運転手の恋人ラルフの存在。そしてサニーはまた元の暮らしに帰ったが、持ち前の挑戦精神を捨ててはいなかった……。軽やかに自己本位な女の自立と希望を描きながら、そこにはどこか自国の政治動向に投影されるべきものを感じさせる。繊細にしてタフな、好ましい、こころのロード・ムービーである。

【クレジット】

監督	コンラート・ヴォルフ	Konrad Wolf
	ヴォルフガング・コールハーゼ	Wolfgang Kohlhaase
脚本	ヴォルフガング・コールハーゼ	Wolfgang Kohlhaase
撮影	エベルハルト・ガイク	Eberhard Geick
音楽	ギュンター・フィッシャー	Gunter Fischer
出演	レナーテ・クレスナー	Renate Krossner
	アレキサンデル・ラング	